

東京都立淵江高等学校 令和3年度 地理歴史 世界史B 年間授業計画

教科・科目	地理歴史・世界史B	単位数	2	対象学年・組	2年A～F組
使用教科書	『新選世界史B』 (東京書籍)	教科担当 者名	(B,E,F組 渡邊 ) (A,C,D組 新藤 )		
使用教材	『明解世界史図説』(帝国書院)				

学期	月	予定 時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4	24	・地球と人類のはじまり ・オリエント文明の形成	・オリエンテーションで、世界史学習の目的を理解させる。 ・古代文明の特徴を理解し、鉄の発明がオリエントの歴史に与えた影響について考察する。	知・技 授業態度 提出物 小テスト
	5		・西アジア世界の形成 ・地中海世界の形成(一)	・西アジアの興亡の歴史を理解する。 ・ポリス社会の特徴、アテネ民主政の発展や特徴について考察する。 ・ギリシアの文化が現代の生活に与えている影響を理解する。	知・関 授業態度 提出物 小テスト 定期テスト
	6		・地中海世界の形成(二) ・南アジア世界・東南アジア世界の形成	・ローマ帝国拡大を理解し、世界帝国となった要因・帝国解体の原因を考察させる。 ・インダス文明の特徴と展開、ヴァルナ制度が成立した経緯、その過程を考察する。 ・キリスト教と仏教の成立、発展について学び、基本的な教義について理解する。	
	7		期末考査		知・技 授業態度 提出物 小テスト 定期テスト
2 学 期	9	28	・東アジア世界・内陸アジア世界の形成 ・イスラーム世界の成立と拡大(一)	・中国文明の成立と発展する経緯を理解する。 ・始皇帝の死後まもなく滅亡した秦と漢が約200年続いた要因を考察し、その違いについて理解する。 ・イスラーム帝国の拡大を理解し、なぜ多くの人々にイスラームが受け入れられたかを考察する。	知・関 授業態度 提出物 小テスト 定期テスト
	10		・イスラーム世界の成立と拡大(二)	・ムハンマドの死後のイスラーム国家の変遷を学び、ウマイヤ朝とアッバース朝の統治の違いを考察する。 ・イスラーム世界が諸地域に与えた影響を理解する。	
	11		・ヨーロッパ世界の形成と変動	・ビザンツ帝国の歴史、文化について学び、その特質を理解する。 ・封建的主従関係の成立が西ヨーロッパ諸国の形成に与えた影響について考察する。 ・十字軍が派遣された経緯について学び、諸国の位置関係、交易ネットワークを理解する。	
	12		期末考査		
3 学 期	1	18	・内陸アジア世界と諸地域世界	・宋の制度や周辺諸国との関係を学び、この時代の日本の歴史との比較、理解する。 ・モンゴル帝国の成立の経緯について学び、元が中国を長期支配できなかった理由を考察する。	
	2		・アジア諸地域世界の繁栄と成熟	・明、清の成立の背景を学び、制度や社会、对外政策の特徴について理解する。 ・銀流通の発達について考察し、世界が一体化する過程への理解を深める。 ・政治や外交関係が文化に影響を与えることについて理解する。	思・関 授業態度 提出物 小テスト 定期テスト
	3		期末考査		

知:知識・理解 技:技能 思:思考・判断・表現 関:関心・意欲・態度